

「最も尊いものを得た人生」

2024年3月17日

失敗を何度も経験した後、イエス様に会ったという方と話していて、非常に恵まれました。

「財産をすっかり失ってしまった時は、すべてを失ったようでした。でも今、振り返ってみれば、この世でお金を失ったことは、最も小さなものを失ったにすぎませんでした。それから神様に会ったのですが、それは最も尊い宝の様なものでした。私は本当に祝福された者です。最も尊いものを得たのですから」

神様のいのちがない人には、お金は最も大きく見え、神様は最も小さく見えます。しかし、聖霊が来られ、イエス様が主となって下されば、すべてが変わります。神様が私たちに「苦しみの道を歩みなさい。十字架を負いなさい」と言われるのは、私たちに苦しめるためではなく、神の国への道を進むことが出来るようにするためです。問題となるものは何也不会ありません。その道を歩みたくなるからです。私たちがすべきことは、今からイエス様を王としてお迎えして生きることなのです。

この世に打ち勝つものは、信仰です。救いは神様のギフトです。私たちはその救いを、感謝をもって受け取ればよいのです。勝利も同じです。この世に打ち勝つこともただ、感謝をもって受け取るのです。永遠の御国の勝利を与えて下さる主の約束を、私たちはただ受け取るだけです。

月刊誌 リビングライフより

週報

§ 今年の教会テーマ 「主を仰ぎ見つつ」

§ 今年の主題聖句

「信仰の創始者であり完成者であるイエスから、
目を離さないでいなさい。」 ヘブル 12章2節
「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」 詩篇 34篇5節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

3月17日

本日のメッセージ 「待つことの中で、豊かにされる」
聖書箇所 エステル記4:15~5:8

- ①変えられ、養われていく歩み
 - ・神を待ちのぞむ祈り
 - ・小山師の証し
- ②神の主権によって行動する人
 - ・時の主権
 - ・強い人、弱い人
 - ・木の年輪について

詩篇 37 篇

主に信頼し 善を行え。
地に住み 誠実を養え。
主を自らの喜びとせよ。
主はあなたの心の願いをかなえてくださる。

あなたの道を主にゆだねよ。
主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。
主は あなたの義を光のように
あなたの正しさを 真昼のように輝かされる。

主の前に静まり 耐え忍んで主を待て。

「偶然はない」

神様を信じるなら、
必ず覚えておくべきことがあります。
クリスチャンに起きているすべてのことは
神様の摂理であり、計画であるということです。
そして、私たちがこの世で悔しい思いをし、
苦難を受けるとき、神様を恨んではなりません。
かえって、神様にもっと頼らなければなりません。
必ず神様はよき道へと導いて下さることを
信じなければなりません。 ハ・ヨンジョ

※ ローマ 8 章 28 節

「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。」

【報告】

※ 先週の「しもべ会(役員会)」の報告

4月14日 賛美特別集会 (講師:長沢崇史先生)

31日 洗礼式

5月5日 バーベキュー交わり会

※ 今週 20日(水曜日)に加古川リバイバル・チャーチ、重延 新(あらた)先生の主任牧師就任式があり、泉田兄弟が出席します。

※ 来週の礼拝説教は泉田兄が担当します。